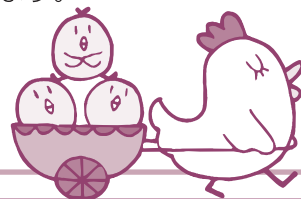


子どもが大きくなり、表情も豊かになると、日々の成長が楽しみになってきます。その一方で「なかなか外出できず家にいるばかり…」 「近所に同じ年頃の子はいるのかな？」 「みんなはどうしているんだろう」といった声も聞こえてきます。そこで、できるだけ早期に支援センターを知ってもらうため、生後6か月の全ての赤ちゃんを対象にしたブックスタート事業を各支援センターで行っています。今回はそのブックスタート事業を紹介します。

絵本を通して親子のふれあいを!

語りかける「愛情」で子どもたちの幸せを広げましょう



ブックスタートってなあに?

赤ちゃんの体の成長にミルクが必要なように、赤ちゃんの言葉と心をはぐくむためには、暖かなぬくもりの中で、優しく語り合う時間が大切です。肌のぬくもりを感じながら、「絵本」を通して言葉と心をつなぐお手伝いをする運動がブックスタートです。

対象 市に生まれ育つ全ての赤ちゃんが対象です。(生後6か月の赤ちゃんに案内を郵送)

- 1 指定された日に親子で子育て支援センターへ
- 2 親子に絵本の読み聞かせと温かいメッセージを… 主任児童委員さん・地域のボランティアさんが担当
- 3 ブックスタートパック(写真)をプレゼント!

地域のみなさんも、子育てを応援しています。絵本を通して赤ちゃんとの、かけがえのないひとときを…



民生委員さんによる読み聞かせ



ブックスタートパックをプレゼント!



優しい語りかけに心安らぐひととき



子育て支援センターに来ていただくことができないご家庭には、スタッフが訪問しています。また外国人のご家庭へは、その国の言葉で案内を出したり、通訳のできる地域の方に協力いただいたりしています。安心して子育てをしていくには、近隣・地域の人々の協力も必要です。人と人の結びつきを大切にしていきたいと思います。

その子らしさを大切に

子どもには、持って生まれた個性があります。ミルクをグイグイ飲む子、小食タイプの子、活発な子やおとなしい子、よく寝る子など遊びの好みと同じで実にさまざまです。それに発育や発達にも個性があります。例えば歩き始めでは、誕生前に歩き始める子もいれば、1歳半を過ぎてからの子もいます。ことばや、トイレの自立では、1~2年もの開きさえあります。また、性格もずいぶん違い、すぐ泣く子、泣くのをがまんする子、甘えん坊な子、はずかしがり屋な子、大胆な子など、違いは幼い頃から現れます。子どもの特長を大切にして、その子らしい個性と思ったときに、その子らしさが育つのです。子どもを広い視野で理解するため、親もいろいろな人との付き合いを広げましょう。

問 すこやかランド(北勢) T72-8488 / なかよしひろば(員弁) T74-5829 / つくしんぼ(藤原) T46-8733
遊・友・YOUチャイルド(大安) T77-2657 / はっぴい・はあと(大安) T78-0246

小学校入学前に! 麻しん・風しん混合予防接種第2期

今春、小学校へ入学するお子さんで、昨年4月以降に麻しん(はしか)・風しん混合予防接種を受けていない方は、小学校入学前(3月31日)までに受けましょう。**接種料金は無料ですが、小学校入学後に接種される場合は、自己負担(約12,000円)となります。**予診票をお持ちでない方は、大安庁舎健康推進課または各庁舎総合窓口課へお越しください。

問 大安庁舎 健康推進課 T78-3517 F78-1114